

令和8年度

進学説明会

令和8年10月30日（金）



～ 大切な3つのテーマ ～

- 1 **正しい情報**を自分でつかむ
- 2 **3年間通える場**を選択しよう
- 3 自分の進路は**自分で守る**

武豊町立武豊中学校

進学説明会次第

- 1 学年主任あいさつ
- 2 進路全般について
 - (1) 近年&今年度の変更点について
 - (2) 推薦・特色選抜について
 - (3) 入試について
 - (4) 出願について
 - (5) お金について
 - (6) 今やるべきこと
- 3 名古屋たちばな高等学校の先生より
「進路の心構え」

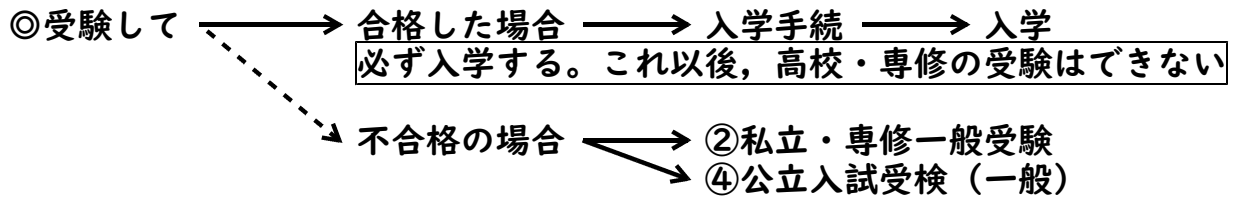
《 目 次 》

進路決定までの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 3
令和9年度 専修学校推薦・一般入試概要・・・・・・・・	P. 4
令和9年度 私立高等学校推薦入試概要・・・・・・・・	P. 5
令和9年度 私立高等学校一般入試概要・・・・・・・・	P. 6
令和9年度 公立高等学校推薦入試概要・・・・・・・・	P. 7
令和9年度 公立高等学校特色入試概要・・・・・・・・	P. 9
令和9年度 公立高等学校一般入試概要・・・・・・・・	P. 11
令和9年度 国立高等専門学校入試概要・・・・・・・・	P. 18
面接の実施形態（公立・市立）	
その他資料	

進路決定までの流れ

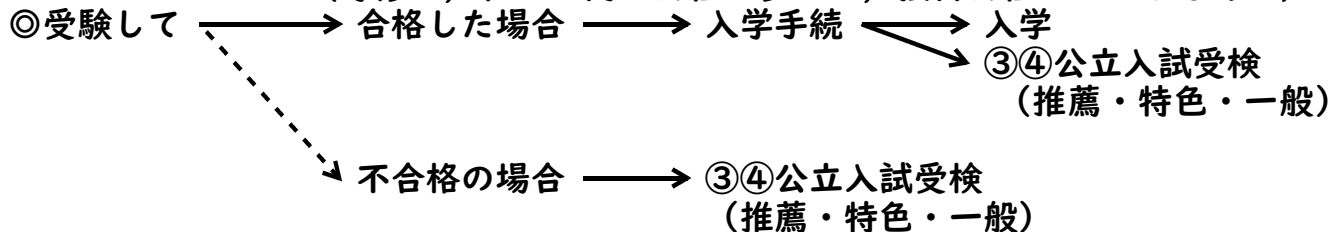
① 私立・専修推薦・私立特色受験

私立特色選抜が同日に実施されます。

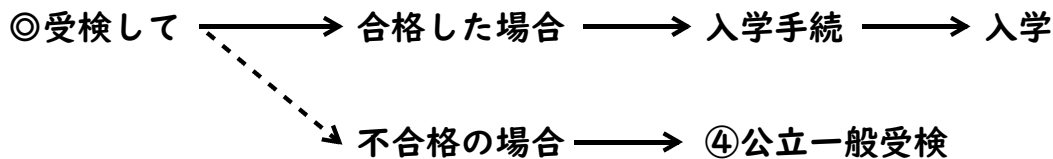


② 私立・専修一般受験

(私立は、3日間に分かれており、最大3校まで受験が可能)
(専修は、私立と同じ日程が多いが、独自日程のところもある)

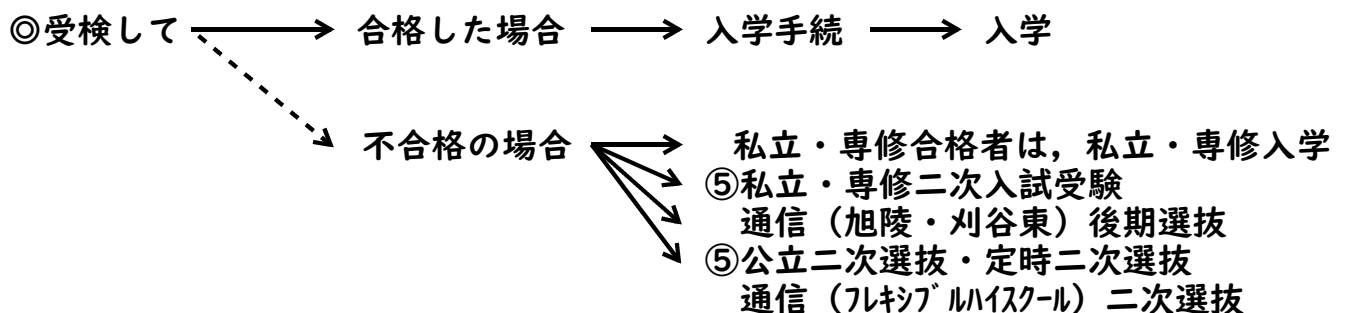


③ 公立推薦・公立特色受検



④ 公立一般受検

(Aグループ・Bグループ各1校の複数受検が可能)

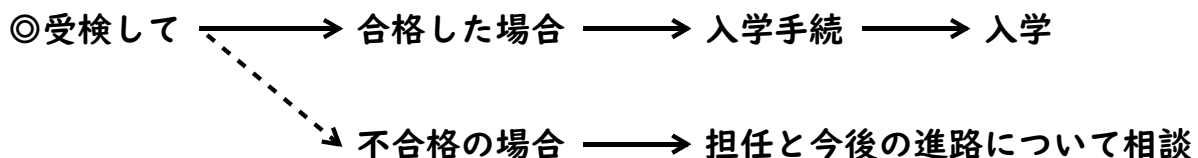


⑤ 二次選抜

◎私立高校・専修学校で二次選抜を実施する高校が一部あります。募集は若干名。

◎公立二次選抜出願資格条件は、次のとおりです。

県内の国公立いずれかの高等学校を受検し、いずれの高等学校にも合格していない者



令和9年度 専修学校推薦・一般入試概要

1 特 徴

- (1) 職業に関する知識、技能の習得に重点を置く。
- (2) 各種の国家試験資格、検定試験資格の取得を目指す。
- (3) 多くの学校が、高校卒業資格や大学受験資格が取得できる。

2 推薦入試

12月4日(金)～8日(火)の個人懇談会で、志望校の決定をします。

推薦希望者は推薦受験希望届用紙を11月5日(木)までに担任に提出をします。

推薦委員会を経て可否通知を12月1日(火)に行います。

(1) 出願資格

○専願で、中学校長の推薦があること

(2) 志願者登録期間

○各校が指定した期間 (多くの学校が12月9日(水)～1月8日(金))

(3) 出願手続き

○願書 (ほとんどがWeb出願)

○調査書 (中学校で準備)

○検定料 (10,000円～20,000円) ※期限注意

○その他募集要項に示されたもの

(4) 試験 (ほとんどが私立高校推薦受験日と同じ1月13日(水))

○面接と各校指定による作文及び国語、数学、英語の小テスト等

(5) 合格発表

○入試日から数日後合否を郵送で家庭へ通知 or Webでの発表

3 一般入試

(1) 出願資格

○私立・公立高校と併願受験可能 (ただし、専願のみの学校もある。)

(2) 出願期間

○各校が指定した期間

(3) 出願手続き

○願書 ○調査書 (中学校で作成)

○検定料 (10,000円～20,000円, 振込) ※期限注意

○その他募集要項に示されたもの

(4) 試験科目と試験日

(多くの学校が1月20日・21日・22日であるが、独自の日程をとる学校あり。)

「愛知県専修学校(高等課程)生徒募集要項」参照)

○多くの学校が面接と各校指定による作文及び国語、数学、英語の小テスト等

(5) 合格発表

○入試日から数日後合否を郵送で家庭へ通知 or Webでの発表

4 備 考

○私立高校と同様に、国・愛知県から授業料・入学金等の軽減措置が受けられる。

○推薦入試と同日に特色入試(学校により名称は異なる)を実施している学校もある。

令和9年度 私立高等学校推薦入試概要

12月4日(金)～8日(火)の個人懇談会で、志望校の決定をします。

推薦希望者は推薦受験希望届用紙を11月5日(木)までに担任に提出をします。

推薦委員会を経て可否通知を12月1日(火)にします。

推薦の出願資格

1. 目的意識・学習意欲が高く、生活態度がよいこと。
 2. 当該校の教育を受けるに足る学力を有すること。
 3. 志望する「動機・理由」が明白であり、かつ適切であること。
 4. 他の私立・国公立高校及び専修学校を併願しないこと。(第1希望であること)
- 上記1～4を考慮して、中学校長に推薦された生徒。

1 志願者登録期間

- 各校が指定した期間 (多くの学校が12月9日(水)～1月8日(金))

2 出願手続き

- 願書 (ほとんどがWeb出願) ○調査書 (中学校で準備)
- 検定料 12,000～20,000円 ○その他募集要項に示されたもの

3 試験

- 試験日 1月13日(水)

4 発表

- 入試日から数日後合否を郵送で家庭へ通知 or Webでの発表

5 入学手続き

- 合格通知とともに送付される入学案内にしたがって入学金納付、書類提出

6 備考

(1) 特別推薦制度 (各高校で名称が違う。)

- 運動、文化、芸術、奉仕及び学習において優秀な成果を残した生徒

(2) 特待生 (特別奨学生) 制度 (各高校で名称が違う。)

- 学習評定や入試得点が優秀な生徒、部活動で活躍が期待できる生徒に対する入学金・協力金 (設備充実費など)・授業料などの減額・免除

(3) 奨学金制度

- 愛知県高等学校等奨学金 (日本育英会奨学金の都道府県移管後の名称) などの奨学生になる資格や、私立各校独自の奨学生制度有り

(4) 国及び愛知県の私立高校生に対する授業料・入学金等軽減制度

- ※これらの手続きは、入学後各高等学校で行う。

(5) 同日 (1/13) に特色入試 (学校により名称は異なる) を実施している学校もある。

令和 9 年度 私立高等学校一般入試概要

1 出願資格 (12月4日(金)～8日(火)の個人懇談会で、志望校の決定をします。)

○公立高校、他の私立高校、専修学校と併願受験可能

(ただし、「A方式」等の名称で単願受験を行う高校もある。)

2 志願者登録期間

○各校が指定した期間 (多くの学校が12月9日(水)～1月15日(金))

3 出願手続き

○願書(ほとんどWeb出願) ○調査書(中学校で準備)

○検定料12,000～20,000円 ※期限注意

○その他指定された書類(指定の封筒など)

4 試 験

↓黄柳野高校のみ

○試験日 1月20日(水)・21日(木)・22日(金)・(23日(土)・24日(日))

○国語・社会・数学・理科・英語から各校の指定した学力検査、面接、実技など

※詳細は各校の生徒募集要項や私立高校生徒募集要項一覧を参照

5 発表方法

○入試日から数日後合否を郵送で家庭へ通知 or Webでの発表

6 入学手続き

○合格通知とともに送付される入学案内にしたがって入学手続き金納付(約20,000円)

○出願・合否サイトからの入学金納付様式をダウンロードする決済もある

○公立高校合否発表の結果により入学金納付、書類提出

7 備 考

(1) 特待生制度

○学習評定や入試得点が優秀な生徒に対する入学金・協力金(設備充実費など)・授業料などの減額・免除

(2) 奨学金制度

○愛知県高等学校等奨学金(日本育英会奨学金の都道府県移管後の名称)などの奨学生になる資格や、私立各校独自の奨学生制度有り

(3) 国及び愛知県の私立高校生に対する授業料・入学金等軽減制度

○これらの手続きは、入学後各高等学校で行う。

令和 9 年度 公立高等学校推薦選抜概要

推薦の出願資格

1. 令和 9 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者であること。
2. 当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
3. 当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
4. 人物及び学習成績が優れていること。

上記 1～4 を考慮して、中学校長に推薦された生徒。

1 校内推薦者決定までの流れ

推薦希望者は推薦受験希望届用紙を **11月5日（木）** までに担任に提出をします。

推薦委員会を経て可否通知を **12月3日（木）** にします。

12月4日（金）～8日（火） の個人懇談会で、志望校の決定をします。

2 出願手続き期間（Web出願）

○ **1月25日（月）9時 ～ 2月1日（月）15時まで**

3 検査の方法

（1）提出された書類（推薦書、調査書）の内容及び面接の結果を資料として、下記のいずれかの選抜基準に基づいて各高等学校が総合的に行う。

推薦選抜基準

- ア 人物が優れており運動、文化、芸術、奉仕活動などの諸活動のいずれかにおいて優れた能力、適性及び実績などを有する者。
- イ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。＜書類が必要＞ ※別紙資料参照
- ウ 人物が優れており、調査書の「学習の記録」が優秀で、学級活動においても他の模範となる者。
- エ 将来、農業又は水産業に関する職業に就く、若しくはその後継者となる意志を有する者。（農業又は水産業に関する学科の志願者のみ）

エの場合…

- 農業経営状況調査書について（知多半島では半田農業が対象、すべての学科で提出）
将来、農業に関する職業に就く、若しくはその後継者となる意志を有する者。
※志願者の家が農家以外の場合でも、将来の計画を記入して登録する。

○水産業経営状況調査について

水産に関する学科の推薦選抜に出願する者のうち、人物が優れており、進路希望が明確で、将来、水産に関する職業に就く意志を有する場合のみ登録する。

(2) 面接

○推薦選抜は面接を行う。※個人面接・集団面接どちらで行うかは別紙参照

○一人一人の時間が確保されるため面接試験への対策をしておく必要がある。

(例)「あなたの良いところを、1分程度でPRしてください。」

「あなたは10年後、どのような人物になっていたいと考えていますか。」

「中学校生活で一番印象に残っていることは何ですか。また、そう思う理由は何ですか。」
(各高等学校で質問内容は違う)

○待ち時間を過ごすための本や発表のためのメモ(ノートや冊子等、面接の準備のための資料も含む)は控え室に持ち込んでもよい。携帯電話は不可。

(3) 特別検査

○内容は、一般選抜要項を参照

(4) 合格者の定員

○普通科……………募集定員の10～15%程度

○専門科(総合学科を含む)… // 30～45%程度

4 検定料

2,200円 ※クレジットカード・Pay-easy・コンビニのいずれかで納付
※一般選抜には、再度検定料が必要

5 試験日

○2月4日(木) (特別検査を実施する場合 2月4日(木)・2月5日(金))

6 合格発表

○2月8日(月) 11時30分 <Web出願システム>

<愛知県教育委員会のWebページは、2月8日(月)のみ確認することができます>

※各高等学校には掲示されません

7 留意事項

○推薦選抜を受検する生徒は、合否によって一般選抜を受検する場合がある。

2月8日(月) 合格発表 11時30分 (Web出願システム)

2月8日(月) 11時30分以降に、一般選抜を行う場合、出願登録システムにて受検校の登録

2月9日(火) 登録内容の確認

2月10日(水) 検定料の納付

令和 9 年度 公立高等学校特色選抜概要

一部の学校にて特色選抜を実施する。

定員は、当該高等学校・学科の募集人員の 20% 程度までを上限とする。

特色選抜の出願資格

1. 令和 9 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者であること。
2. 農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科については、当該高等学校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該高等学校・学科で学習する強い意欲を有する者。
3. 理数、体育、外国語及び国際関係に関する学科、総合学科並びにコースを設置する若しくは特色のある教育課程を有する普通科については、自然科学、人文、社会科学、スポーツなど特定の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者。
4. 地域に根ざし、地域貢献を特色とする高等学校については、当該高等学校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者。

1 志望校決定までの流れ

特色選抜希望者は特色選抜希望届用紙を **11 月 5 日（木）** までに担任に提出をします。

12 月 3 日（木） までに「志望理由」を作成する。（Web 出願時に登録が必要。）

12 月 4 日（金）～ 8 日（火） の個人懇談会で、すべての志望校の決定をします。

2 出願手続き期間（Web 出願）

○ **1 月 25 日（月）9 時 ～ 2 月 1 日（月）15 時まで**

3 検査の方法

（1）入学志願者全員に対し、面接を行う。

（2）面接のほか、作文、プレゼンテーション、基礎学力検査、特別検査のうちいずれか一つを行う。

（3）作文は、「400 字以下・40 分」又は「600 字以下・50 分」のいずれかである。

（4）プレゼンテーションの発表テーマ、持ち込める発表資料、発表時間等は各高等学校の特色選抜実施要項に記載されている。

（5）基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とする。
ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行わない。

4 入学検査の実施日程（基礎学力検査を行う場合の日程）

集 合	8:30	問題配付	9:00
検査場入場	8:50	開 始	9:10
		終 了	9:55

その後、面接を行う。

※作文、プレゼンテーション、特別検査を行う場合は、面接を含めて高等学校長の定める日程に従って行う。

4 検定料

2,200円 ※推薦受検を行った場合でも、一般受検には、再度検定料が必要。
※クレジットカード・Pay-easy・コンビニのいずれかで納付。

5 試験日

○2月4日(木) (ただし 2月5日(金)にも実施する場合がある)

6 合格発表

○2月8日(月) 11時30分 <Web出願システム>
<愛知県教育委員会のWebページは、2月8日(月)のみ確認することができます>
※各高等学校には掲示されません

7 留意事項

○特色選抜を受検する生徒は、合否によって一般入試を受検する場合がある。

2月8日(月) 合格発表 11時30分 (Web出願システム)

2月8日(月) 11時30分以降に、一般受検を行う場合、出願登録システムにて
受検校の登録

2月9日(火) 登録内容の確認

2月10日(水) 検定料の納付

令和9年度 公立高等学校一般選抜概要

12月4日（金）～8日（火）の個人懇談会で、すべての受験パターンを決定します

全日制課程

Ⅰ 出願

A・Bグループのいずれか一方、または双方の高等学校へ出願することができる。ただし、異なった群に属する普通科の2校へは出願することができない。

ア 出願の手続き

○出願情報（Web登録）

○調査書（中学校で準備）

⇒コース選択がある学校は、入学後にコース分けを行う。

希望したコースの人数が多い場合は、希望に合わないコースとなる可能性がある。

常 滑：普通・国際理解

阿久比：普通・国際コミュニケーション

半田東：普通・教育

など

○書類

下記の書類は、画像の登録を行う必要がある場合があります。

※「音楽科及びスポーツ科学科に関する届出」

音楽科：専攻別演奏曲目

スポーツ科学科：選択希望種目や新体カテストの総合評価、運動分野での活動実績

※「欠席に関する自己申告」

第2，3学年のいずれかの学年又は両方の学年における欠席日数が年間30日程度以上の入学志願者のうち、希望する者。

※「受検配慮申請」

障害等（病気及び事故による負傷を含む）により、面接等における配慮が必要な者。

希望する者は、中学校学校生活の状況、志望の動機、高校生活への抱負を、登録することができる。

※「長期欠席者等選抜申請」

第3学年における欠席等の日数が出席しなければならない日数の半分以上である者。

⇒この選抜方法の適用を申請する者は、「長期欠席者等選抜申請」の画面において、申告内容（欠席の理由・志望の動機・高校生活への抱負等）を登録する。

○出願期間

2月8日（月）9時 ～ 2月16日（火）15時まで

Ⅱ 志願変更

○すでにし出願した高等学校又は学科を1回に限り変更することができる。

※普通科については同一群内に限る。

※志願変更を行う場合は、志望順位の変更ができるが、志望順位のみの変更はできない。

※第1志望校のみ出願した場合に、第2志望校を追加することはできない。

○期 間 2月17日（水） 9時～15時まで （※保護者の対応）

ウ 入学検定料

○2,200円 ※クレジットカード・Pay-easy・コンビニのいずれかで納付。

2 学力検査

入学者全員に対して学力検査を行う。検査場は「志願先高等学校」として登録した高等学校の第1志望校とする。

ア 実施期日 ○A・Bグループ 令和9年2月24日(水)

イ 試験科目 ○国語, 数学, 社会, 理科, 外国語(英語) マークシート方式

○検査時間 各教科 45分間

○配点 各教科 22点 計110点

※外国語(英語)は聞き取り検査を行う。聞き取り10分程度 筆記40分

ウ 学力検査の実施日程

集合 8:30

検査場入場 8:50

第1時限 国語

問題配付 9:00

開始 9:10

終了 9:55

第2時限 数学

問題配付 10:15

開始 10:20

終了 11:05

第3時限 社会

問題配付 11:25

開始 11:30

終了 12:15

昼食 12:15~13:05

第4時限 理科

問題配付 13:10

開始 13:15

終了 14:00

第5時限 外国語(英語)

〈聞き取り〉

問題配付 14:20

開始 14:25

10分間程度

(待機)

〈筆記〉

問題配付 14:45

開始 14:50

終了 15:30

3 面接 実施する高校のみ 検査場は「志願先高等学校」として登録した高等学校

ア 実施期日 ○Aグループ 令和9年2月25日(木)

○Bグループ 令和9年2月26日(金)

イ 面接内容 ○質問事項は, 進路, 趣味, 特技などについてで, 教科の内容にふれない。
○長期欠席者選抜にかかる選抜方法の適用者に対しては, 個人面接を行う。

4 特別検査

デザイン科(名古屋市立工芸高等学校のみ), スポーツ科学科, 音楽科及び美術科への入学を希望する者に対しては, 学力検査及び面接のほかに特別検査を行う。

ア 実施期日 ○Aグループ 令和9年2月25日(木)

○Bグループ 令和9年2月26日(金)

イ 検査内容 ○デザイン科

次のア及びイ又はそのいずれかを行う。

ア 鉛筆による正確な描写

イ 紙を使った立体の構成

※本年度、名古屋市立工芸高等学校は, ア「鉛筆による正確な描写のみ」

○スポーツ科学科

以下の中から希望する1種目を選択し、実技を行う。(or運動能力テスト)

器械運動：マット運動（前転，後転，側方倒立回転，倒立前転）

陸上競技：80メートル走・走り幅跳び・ハンドボール投げor砲丸投げ

バスケットボール：シュート パス ドリブル（男7号球 女6号球）

サッカー：ドリブル シュート（5号球）

バレーボール：オーバーパス アンダーパス サーブ（4号球）

ラグビー：パス タックル

ソフトボール：キャッチボール ティーバッティング（1号球）

柔道：受け身 約束練習

剣道：切り返し 小手一面打ち

運動能力テスト：50m走，立ち幅跳び及びハンドボール投げ

○音楽科

次のアからウまでを行う

ア 専攻別検査 ※詳細は進路担当まで申し出ください

イ 聴音：旋律聴音・平易な和声聴音

ウ 新曲視唱

○美術科

鉛筆デッサンを行う

5 入学者の選抜

ア 評定得点と学力検査得点の扱いについて

①評定得点は，9教科の評定合計を2倍にした数値とする。（最高90点）

※ただし，美術科（美術評定 $\times 1.5$ ），音楽科（音楽評定 $\times 1.5$ ），

スポーツ科学科（保健体育評定 $\times 1.5$ ），

国際英語科・国際教養科・国際探究科（外国語評定 $\times 1.5$ ）は傾斜配点を行う。

②学力検査得点は，国・数・社・理・英の5教科各22点の合計とする。（最高110点）

※ただし，国際英語科・国際教養科・国際探究科は傾斜配点（英語の得点 $\times 1.2$ ）を行う。

③全国単位制高等学校（知多半島では武豊高校のみ）については，5教科のうち得点の高い3教科の配点及び得点を2倍した上で、傾斜配点を行った3教科の得点と傾斜配点を行わなかった他の2教科の得点の合計（最高176点）を，最高110点に換算する。

イ 校内順位の決定

①校内順位の決定に際しては，各高等学校があらかじめ選択した次のⅠ～Ⅴまでのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で，これをその他の資料により総合的に行う。

Ⅰ	評定得点	+	学力検査得点	（評定90点 ・ 学力110点）
Ⅱ	評定得点 $\times 1.5$	+	学力検査得点	（評定135点 ・ 学力110点）
Ⅲ	評定得点	+	学力検査得点 $\times 1.5$	（評定90点 ・ 学力165点）
Ⅳ	評定得点 $\times 2$	+	学力検査得点	（評定180点 ・ 学力110点）
Ⅴ	評定得点	+	学力検査得点 $\times 2$	（評定90点 ・ 学力220点）

②その他の資料とは，調査書の記載事項（総合的な学習の記録，行動の記録，総合所見及び指導上参考になる諸事情，その他の特記事項），面接等の結果，及び自己申告書の記載内容（提出者のみ）である。

※第1志望とした者と第2志望とした者，志願変更した者とししない者との間に，それぞれ取り扱い上の差を設けない。

《知多半島の公立高校の場合》

普 通 科			
半 田	V	大 府	Ⅲ
半 田 東	V	大 府 東	I
常 滑	I	阿 久 比	V
横 須 賀	V	東 浦	I
東 海 南	V	内 海	I
武 豊	I		
総 合 学 科			
知 多 翔 洋		I	

専 門 学 科		
半田工科	工業	Ⅳ
半田農業	農業	I
半田商業	商業	Ⅳ
常 滑	工業	I
東海樟風	総合情報	Ⅳ
大 府	生活文化	I
桃 陵	ヒューマン衛生看護	I

6 合格発表

- 令和9年3月8日（火）10時 <Web出願システム>
※補欠合格の連絡については3月9日（火）の午後14時00分以降

7 実施上の注意

- 検査時間中、途中の退場は原則として認められない。
- 「受検票」と用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆けずり用具、定規、時計）以外のものは検査場に持ち込めない。
※下敷きは無地、用具は普通のもので賞品・景品類は避ける。
※英単語等のついた消しゴムは不可。定規は分度器のついていない、不要な言葉（英語や漢字）等が印字されていない棒状のものに限る。（半分に折りたためるもの×）
※時計については、小型置き時計を含めて、時計（計算機能・通信機能のないもの）を検査場に持ち込むことができるが、アラーム音・秒針の音・振動音等が聞こえないものとする。（スマートウォッチ×）
- 検査の公正を乱すおそれがあるので、スマートフォン等の情報通信機器や計算機付時計等の持ち込みは認められない。
- 保健室又は病院における受検
病気又は事故による負傷のため、学力検査及び面接当日に指定された場所で受検できない場合には、特別検査を除き、保健室又は病院において受検することができる。
ただし、病院において受検する場合は、原則として医師の診断により保健室において受検できないと認められ、かつ、受検場所として病院内で個室が確保される場合に限る。
※「受検配慮申請」及び診断書の画像データの登録&中学校長の承認が必要

8 遅刻者への対応

- 高等学校長が学力検査当日、急病又は交通事故等やむを得ない理由により遅刻した場合
 - ・第1時限の検査開始時刻から20分以内の遅刻者（9：30）については、第1時限のみ一般の受検者とは別の検査場で、遅れた時間だけ終了時刻を遅らせて受検する。
 - ・第1時限の検査開始時刻から20分以降の遅刻者については、第2時限以降は検査開始時刻に間に合った教科のみ受検させ、受検できなかった教科は追検査を受検する。

○通常の遅刻者

- ・第1時限の問題用紙配布後20分以内の遅刻者（9：30）に限り受検できる。
第1時限のは一般の受検者と別の検査場で受検し、第1時限の終了時刻は一般の者と同じとなる。
- ・第1時限の問題用紙配布後20分以降の遅刻者については、受検が認められない。
（受検辞退を届け出る）

9 追検査

○高等学校長が学力検査当日、急病又は交通事故等やむを得ない理由により受検できなくなったと認めた場合追検査を受検することができる。

○実施日 学力検査 令和9年3月 2日（火）
（提出書類等 追検査受検申請・受検票・医師の診断書等）

○提出期限 学力検査 令和9年2月24日（水）17時 <Web出願システム>

※追検査受検者の面接や特別検査は、原則として本来の実施日に行われる。

※追検査によっても5教科全ての学力検査を受検できなかった場合には、選抜の対象とならない。（受検辞退の届けが必要）

10 第2次選抜

ア 出願資格

○愛知県内の国公立のいずれかの高等学校に令和9年度入試を志願・受検（受験）し、
いずれの高等学校にも合格しなかった者

（ただし、専修学校の合否は無関係：専修のみの受験者は対象にならない。）

○尾張学区内の1校1学科に限り出願可能（専門学科及び総合学科は県内全域）

○実施する学校は、3月8日（月）に発表

イ 出願の手続き ○一般入学検査に準ずる。

○期間 3月8日（月）12時 ～ 3月11日（木）15時まで

ウ 志願変更 ○3月12日（金）9時から15時

エ 検査日 ○3月16日（火） 作文 学力検査 面接

デザイン科・音楽科・美術科・スポーツ科学科は、特別検査も行う。

オ 入学検査の実施日程

集 合 8：30

検査場入場 8：50

第1時限 学力検査Ⅰ

問題配付 9：00

開 始 9：10

終 了 9：55

第2時限 学力検査Ⅱ

問題配付 10：15

開 始 10：20

終 了 10：50

第3時限 作文

問題配付 11：10

開 始 11：15

終 了 11：55

カ 合格発表 ○3月17日（水）10時

キ その他 障がい、病気及び自己における特別措置は一般選抜 推薦選抜に準じて行うが、
特別検査における病院受検はできない。また、追検査は行われません。

定時制課程

- 1 出願
 - 1校1学科に限り出願できる。
 - 全日制課程推薦・特色・一般・単位制選抜及びフレキシブルハイスクールの通信制課程等と併願できない。
 - ア 出願の手続き
 - 出願情報(Web登録) ○調査書情報(中学校が準備)
 - ※自己申告やさまざまな申請については全日制課程に準ずる
 - 出願期間 1月28日(木)9時 ~ 2月4日(木)15時まで
 - イ 志願変更
 - 期間 2月5日(金)9時 ~ 15時まで
 - ウ 入学検定料
 - 950円 ※クレジットカード・Pay-easy・コンビニのいずれかで納付。
- 2 検査
 - ア 実施期日 2月12日(金)
 - イ 試験科目 面接を行う。受検校によっては作文及び基礎学力検査を行う。
 - ウ 入学検査の実施日程

集合	8:30
検査場入場	8:50

- 作文のみ実施する場合

第1時限 作文	
問題配付	9:00
開始	9:10
終了	9:50
 - 基礎学力検査のみ実施する場合

第1時限 基礎学力検査	
問題配付	9:00
開始	9:10
終了	9:55

- 作文及び基礎学力検査を実施する場合

第1時限 基礎学力検査	
問題配付	9:00
開始	9:10
終了	9:55
 - 第2時限 作文

問題配付	10:15
開始	10:20
終了	11:00

※面接は検査終了後に行う
- 3 合格者発表 2月18日(木)10時
- 4 第2次選抜 合格者が各高等学校・学科の募集人員に満たない場合、第2次選抜を行う
 - ア 出願期間 3月4日(木)9時から 3月11日(木)15時
 - イ 志願変更日出願の手続き 3月12日(金)9時から 15時まで
 - ウ 入学検査及び面接実施期日 3月16日(火)
 - エ 合格発表期日 3月17日(水)10時

通信制課程 (旭陵高等学校・刈谷東高等学校)

- 1 出願
 - 前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願できる。
 - 前期選抜は、全日制課程推薦・特色・単位制選抜及び定時制課程などに併願できない。
 - ア 出願の手続き
 - 出願情報(Web登録) ○調査書情報(中学校が準備)
 - 出願期間

前期選抜	1月12日(火)9時 ~ 1月19日(火)15時まで
後期選抜	3月11日(木)9時 ~ 3月18日(木)15時まで
 - イ 入学検定料
 - 入学検定料は必要としません。
- 2 選考方法
 - 調査書情報等により審査を行う。また、面接及び作文またはそのいずれかを行うことがある。
 - 選考日

前期: 1月24日(日)	後期: 3月23日(火)
--------------	--------------
- 3 合格者発表

前期: 1月27日(水)10時	後期: 3月24日(火)12時
-----------------	-----------------

通信制課程（フレキシブルハイスクール 【武豊高等学校 他3校】）

※ フレキシブルハイスクールとは、全日制・昼間定時制・通信制の3つの課程を一つの学校内に置き、3課程間をフレキシブルに行き来して学べる新しいタイプの高等学校

1 出願

- 1校1学科に限り出願できる。
- 全日制課程推薦・特色・一般・単位制選抜及び定時制課程などに併願できない。

ア 出願の手続き

- 出願情報（Web登録）
- 調査書情報（中学校が準備）

※自己申告やさまざまな申請については全日制課程に準ずる

- 出願期間 **1月28日(木)9時 ～ 2月4日(木)15時まで**

イ 入学検定料

入学検定料は必要としません。

2 選考方法

- 調査書情報等により審査を行う。また、面接及び作文及び基礎学力検査またはそのいずれかを行うことがある。

- 選考日：2月12日(金)**

入学検査の実施日程

集合 **8：30**

検査場入場 **8：50**

・作文のみ実施する場合

第1時限 作文

問題配付 **9：00**

開始 **9：10**

終了 **9：50**

・基礎学力検査のみ実施する場合

第1時限 基礎学力検査

問題配付 **9：00**

開始 **9：10**

終了 **9：55**

・作文及び基礎学力検査を実施する場合

第1時限 基礎学力検査

問題配付 **9：00**

開始 **9：10**

終了 **9：55**

第2時限 作文

問題配付 **10：15**

開始 **10：20**

終了 **11：00**

※面接は検査終了後に行う

3 合格者発表 **2月18日(木)10時**

4 第2次選抜 合格者が各高等学校・学科の募集人員に満たない場合、第2次選抜を行う

ア 出願期間 **3月4日(木)9時から 3月11日(木)15時まで**

イ 選考方法 面接及び作文及び基礎学力検査またはそのいずれかを行うことがある。

ウ 入学検査及び面接実施期日 **3月16日(火)**

エ 合格発表期日 **3月17日(水) 10時**

令和9年度 国立高等専門学校入試概要

12月4日（金）～8日（火）の個人懇談会で、志望校の決定をします。

推薦希望者は推薦受験希望届用紙を11月5日（木）までに担任に提出をします。

【豊田工業高等専門学校】 所在地：愛知県豊田市栄生町2丁目1番地

1 募集人数	機械工学科	40名	電気・電子システム工学科	40名
	建築学科	40名	環境都市工学科	40名
	情報工学科	40名		計200名

- 1 出 願 入学願書Web入力・検定料払込は12月1日（火）～17日（木）書類提出は、
推薦 令和8年12月14日（月）～12月18日（金）
一般 令和9年 1月18日（月）～ 1月22日（金）
※書類提出（写真票・推薦書・調査書）は郵送のみ

- 3 選抜方法 推薦 面接：令和9年1月 9日（土）
一般 学力検査：令和9年2月14日（日）
理・英・数・国・社

4 出願資格

推薦 学業・人物とも優秀で、次の各条件に該当し、中学校長の推薦を得たものとする。

- (1) 令和9年3月中学校卒業見込みの者
- (2) 当該学科を志望する動機・理由等が明確・適切である者
- (3) 第3学年の成績が学年の上位15%以内の者、又は課外活動・生徒会活動・ボランティア活動・海外生活経験等に優れた実績を有する者

一般 次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校を卒業した者
- (2) 令和9年3月中学校卒業見込みの者
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者

- 5 合格発表 推薦 令和9年1月15日（金） 10時
一般 令和9年2月17日（水） 10時

6 入学確約書の提出メ切

「合格内定通知」を受けた者が期限内に提出しない場合は「不合格」として扱う。

推薦 令和9年1月22日（金）まで

一般 令和9年2月22日（月）まで

※私立や専修学校の合格と違い、豊田工業高等専門学校の合格をもった状態で、公立高校を受験することはできません。

（入学確約書を提出済みであるためです。）

令和9年度 愛知県公立高等学校をめざす皆さんへ

このリーフレットは、主に中学校3年生と保護者の皆さんに向けて作成したものです。

令和9年度入学者選抜の日程

全日制課程	定時制課程 通信制課程（フレキシブルハイスクール） ※ 定時制課程と通信制課程（フレキシブルハイスクール）は併願できません。	通信制課程（旭陵・刈谷東） ※ 通信制課程前期選抜を合格した者であっても、通信制課程（フレキシブルハイスクール）は出願できます。
<p>推薦選抜・特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜</p> <p>① 出願期間 1月25日（月）～2月1日（月）</p> <p>② 面接・検査 2月4日（木）</p> <p>③ 合格発表 2月8日（月）</p>	<p>① 出願期間 1月28日（木）～2月4日（木）</p> <p>② 志願変更（定時制課程のみ） 2月5日（金）</p> <p>③ 入学検査 2月12日（金）</p> <p>④ 合格発表 2月18日（木）</p>	<p>前期選抜</p> <p>① 出願期間 1月12日（火）～1月19日（火）</p> <p>② 入学検査 1月24日（日）</p> <p>③ 合格発表 1月27日（水）</p>
<p>一般選抜 海外帰国生徒選抜</p> <p>① 出願期間 2月8日（月）～2月16日（火）</p> <p>② 志願変更 2月17日（水）</p> <p>③ 学力検査 2月24日（水）</p> <p>④ 面接・特別検査 Aグループ 2月25日（木） Bグループ 2月26日（金） ※ 特別検査は、一部の学科で行います。</p> <p>⑤ 合格発表 3月8日（月）</p>	<p>全日制課程 連携型選抜</p> <p>① 出願期間 1月18日（月）～1月25日（月）</p> <p>② 入学検査 1月27日（水）</p> <p>③ 合格発表 1月29日（金）</p>	
<p>第2次選抜</p> <p>※ 一般選抜で欠員が生じた学校・学科で実施します。</p> <p>① 出願期間 3月8日（月）～3月11日（木）</p> <p>② 志願変更 3月12日（金）</p> <p>③ 入学検査 3月16日（火）</p> <p>④ 合格発表 3月17日（水）</p>	<p>第2次選抜</p> <p>※ 欠員が生じた学校・学科で実施します。</p> <p>① 出願期間 3月4日（木）～3月11日（木）</p> <p>② 志願変更（定時制課程のみ） 3月12日（金）</p> <p>③ 入学検査 3月16日（火）</p> <p>④ 合格発表 3月17日（水）</p>	<p>後期選抜</p> <p>① 出願期間 3月11日（木）～3月18日（木）</p> <p>② 入学検査 3月23日（火）</p> <p>③ 合格発表 3月24日（水）</p>

障害等（病気又は事故による負傷を含む。） のある入学志願者への配慮について

- 「受検配慮申請」に基づき、必要な調整を行った上で、学力検査や面接などにおいて、座席の移動や補助具の使用、英語の聞き取り検査における実施方法の変更、看護師の配置などの配慮がなされます。

長期欠席者等にかかる選抜方法について （過年度卒業生を含む。）

- やむを得ない事情により、長期間授業を欠席している人を対象として、全日制課程の一般選抜、定時制課程及び通信制課程の全校・全学科で実施しています。

※ 申請を希望される方

中学校の先生とよく相談する。

出願期間中に
Web出願システムに登録する。

「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の推薦選抜について

- 本県の公立高等学校全日制課程推薦選抜には「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の選抜基準があります。
推薦選抜における「恵まれない環境」とは、保護者が次表の(1)から(3)までの事由のいずれかに該当する場合又は志願者が(4)の事由に該当する場合をいい、事由を証明する書類は「証明する書類」欄のとおりです。
- この推薦選抜は、保護者又は本人からの申し出を受けて、中学校の審査を経て中学校長から推薦されることになっています。希望する人は担任の先生に申し出て、下の表に示した「証明する書類」を中学校が定める期間内に提出してください。出願が認められた人は、出願期間にWeb出願システムにより、中学校に提出した書類の画像データを登録してください。

事 由	証 明 す る 書 類
(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第6条第1項に規定する被保護者	(1) 福祉事務所長が発行する生活保護を受けていることを証明する書類又は既に発行されたもので、現に保護を受けていることが立証できる書類
(2) 地方税法（昭和25年法律第226号）の規定により市町村民税を納付していない者又は市町村民税の均等割のみ納付している者	(2) 市町村長が発行する非課税証明書もしくは課税証明書又は市町村民税徴収税額通知書
(3) 児童扶養手当法（昭和36年法律第238号）の規定により児童扶養手当の支給を受けている者（一部支給者を除く。）	(3) 県知事又は市町村長（県又は市町村が設置する福祉事務所の長を含む。）が発行する児童扶養手当証書
(4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により養護に欠ける児童として措置されている者	(4) 児童相談所長又は児童福祉施設長が発行する措置されていることを証明する書類

- (注) 1 事由(2)による場合、証明する書類は、父母双方のものの画像データを登録すること。
 2 証明書類は、出願期間における最新のものとする。
 3 県立高等学校においては、(2)及び(3)の証明する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学金免除の申請に使用することができる。
 名古屋市立高等学校においては、(1)から(3)までの証明する書類は、出願時の生活状況と変化がなければ、入学金免除の申請に使用することができる。

公立高等学校全般に関する情報や入試に関する情報は、ホームページをご覧ください

○ 愛知県教育委員会のホームページ

- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366.html>
令和9年度入学者選抜についての情報や令和8年度入学者選抜の志願状況などをご覧ください。
- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/senmonkyouiku.html>
「職業教育を主とする学科への進学指導資料」

○ 名古屋市立高等学校のホームページ

- ・ <https://nagoya.fureai-cloud.jp/highschool>

その他、公立高等学校への入学に関することは、下記へお問い合わせください。

愛知県教育委員会高等学校教育課 進路指導グループ

電話 052-954-6786 (ダイヤルイン)

(別紙)

一般選抜

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
旭 丘	普通	なし	V
	美術	なし	I
明 和	普通	なし	V
	音楽	なし	V
千 種	普通	なし	V
	国際教養	なし	V
守 山	普通	実施	I
緑 丘	総合	なし	I
愛知総合工科	工業	なし	I
愛知商業	商業	なし	I
瑞 陵	普通	なし	V
	食物	なし	III
	理数	なし	V
惟 信	普通 (未来探究科を含む。)	なし	III
松 蔭	普通	なし	V
昭 和	普通	なし	V
名古屋西	普通	なし	V
熱 田	普通	なし	V
中 村	普通	なし	V
南 陽	総合	なし	II
鳴 海	普通	なし	III
天 白	普通	なし	V
名古屋南	普通	なし	V
名古屋工科	工業	なし	I
中川青和	キャリアビジネス	なし	IV
瀬 戸	普通	なし	I
瀬戸西	普通	なし	III
瀬戸北総合	総合	なし	I
瀬戸工科	工業	なし	I
春日井	普通	なし	V
春日井西	普通	なし	I
春日井東	普通	なし	III
高蔵寺	普通	なし	III
春日井南	普通	なし	III
春日井工科	工業	実施	IV
春日井泉	商業	なし	II
	生活文化	なし	II
旭 野	普通	なし	V
豊 明	普通	なし	I
日 進	普通	実施	II
日進西	普通	なし	I
長久手	普通	なし	III
東 郷	普通	なし	I
犬 山	普通	なし	II
	総合ビジネス	なし	II
犬山総合	総合	なし	II
尾 北	普通	なし	III
	国際教養	なし	III
江 南	普通	なし	V
古知野	商業	なし	II
	生活文化	なし	II
	福祉	なし	II
小 牧	普通	なし	III

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
小牧南	普通	なし	V
小牧工科	工業	なし	IV
岩倉総合	総合	なし	I
新 川	普通	なし	V
西 春	普通	なし	V
丹 羽	普通	なし	III
一 宮	普通	なし	V
	ファッション創造	なし	I
一宮西	普通	なし	V
一宮北	普通	なし	III
一宮南	普通	なし	V
一宮興道	普通	なし	V
木曽川	普通	なし	III
	総合ビジネス	なし	I
一宮工科	工業	なし	IV
一宮起工科	工業	なし	IV
一宮商業	商業	なし	I
津 島	普通	なし	V
	国際探究	なし	V
津島東	普通	なし	III
津島北翔	普通	なし	I
	商業	なし	I
	福祉	なし	I
稲沢緑風館	普通	なし	IV
	農業	なし	IV
杏 和	総合	なし	I
佐 屋	農業	なし	IV
	家庭	なし	IV
愛西工科	工業	なし	I
美 和	普通 (地域探究科を含む。)	なし	III
五 条	普通	なし	V
半 田	普通	なし	V
半田東	普通	なし	V
半田工科	工業	なし	IV
半田農業	農業	なし	I
半田商業	商業	なし	IV
常 滑	普通	なし	I
	工業	なし	I
横須賀	普通	なし	V
東海南	普通	なし	V
東海樟風	総合情報	なし	IV
大 府	普通	なし	III
	生活文化	なし	I
大府東	普通	なし	I
桃 陵	ヒューマンケア	なし	I
	衛生看護	なし	I
知多翔洋	総合	なし	I
阿久比	普通	なし	V
東 浦	普通	なし	I
内 海	普通	実施	I
武 豊	普通	なし	I
豊田西	普通	なし	V
豊田東	総合	なし	I

一般選抜

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
衣 台	普通	なし	I
豊田北	普通	なし	V
豊田南	普通	なし	V
豊 田	普通	なし	III
豊 野	普通	なし	III
松 平	普通	実施	I
	ライフコーディネート	実施	II
加茂丘	普通	実施	II
足 助	普通	実施	II
	観光	実施	II
豊田工科	工業	なし	II
猿投農林	農業	なし	I
三 好	普通	なし	I
	スポーツ科学	なし	I
岡 崎	普通	なし	V
岡崎北	普通	なし	V
	理数	なし	V
岡崎東	総合	なし	I
岡崎西	普通	なし	V
岩 津	普通	なし	II
	家庭	なし	II
岡崎工科	工業	なし	IV
岡崎商業	商業	なし	IV
幸 田	普通	なし	I
碧 南	普通	なし	III
	総合ビジネス	なし	I
碧南工科	工業	なし	I
刈 谷	普通	なし	V
刈谷北	普通	なし	V
	国際探究	なし	V
刈谷工科	工業	なし	I
安 城	普通	なし	III
	生活文化	なし	I
安城東	普通	なし	V
安城南	普通	なし	I
安城農林	農業	実施	I
西 尾	普通	なし	V
西尾東	普通	なし	III
鶴城丘	総合	なし	III
一 色	普通	なし	I
	生活デザイン	なし	IV
吉 良	普通	なし	I
	生活文化	なし	II
知立東	普通	なし	V
知 立	総合	なし	I
高 浜	普通	なし	II
	福祉	なし	II

高等学校名	学科名	面接	校内 順位
時習館	普通	なし	V
豊橋東	普通	なし	V
豊 丘	普通	なし	V
	生活文化	なし	III
豊橋南	普通	なし	III
	生活デザイン	なし	I
豊橋西	総合	なし	I
豊橋工科	工業	なし	IV
豊橋商業	商業	なし	II
成 章	普通	なし	III
	総合ビジネス	なし	I
	生活文化	なし	I
福 江	普通	なし	I
渥美農業	農業	実施	I
国 府	普通	なし	V
	総合ビジネス	なし	II
御津あおば	普通	なし	I
小坂井	普通	なし	III
豊川工科	工業	なし	IV
宝 陵	衛生看護	なし	I
	福祉	なし	I
蒲 郡	総合	なし	I
蒲郡東	普通	なし	I
三谷水産	水産	なし	I
新城有教館	総合（文理系）	なし	III
	総合（専門系）	なし	I
作手校舎	人と自然	なし	II
田 口	普通	なし	IV
	林業	なし	IV
市立菊里	普通	なし	V
	音楽	なし	V
市立向陽	普通	なし	V
	国際科学	なし	V
市立桜台	普通	なし	V
	ファッション文化	なし	I
市立北	普通	なし	III
市立緑	普通	なし	III
市立富田	普通	なし	III
市立山田	普通	なし	III
市立名東	普通	なし	V
	国際英語	なし	V
市立西陵	総合	なし	III
市立名古屋商業	商業	なし	III
市立若宮商業	未来ビジネス	なし	II
市立工業	工業	なし	I
市立工芸	工業	なし	I

（注１）学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。

（注２）各高等学校の校名・学科名は、令和８年度募集公告に基づく。

5 面接の実施形態

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
旭 丘	普 通	個人	—	—
	美 術	個人	—	—
明 和	普 通	集団	—	—
	音 楽	集団	—	—
千 種	普 通	集団	—	—
	国際教養	集団	—	—
守 山	普 通	個人	—	集団
緑 丘	総 合	集団	個人	—
愛知総合工科	工 業	集団	—	—
愛知商業	商 業	集団	個人	—
瑞 陵	普 通	個人	—	—
	食 物	個人	—	—
	理 数	個人	—	—
惟 信	普 通 (米米探検科を含む。)	個人	個人	—
松 蔭	普 通	集団	—	—
昭 和	普 通	個人	—	—
名古屋西	普 通	集団	—	—
熱 田	普 通	個人	—	—
中 村	普 通	集団	—	—
南 陽	総 合	集団	個人	—
鳴 海	普 通	個人	—	—
天 白	普 通	個人	—	—
名古屋南	普 通	個人	—	—
名古屋工科	工 業	集団	—	—
中川青和	キャリアビジネス	集団	集団	—
瀬 戸	普 通	集団	集団	—
瀬 戸 西	普 通	個人	個人	—
瀬戸北総合	総 合	個人	個人	—
瀬戸工科	工 業	集団	集団	—
春日井	普 通	集団	個人	—
春日井西	普 通	集団	—	—
春日井東	普 通	個人	個人	—
高 蔵 寺	普 通	個人	—	—
春日井南	普 通	集団	—	—
春日井工科	工 業	個人	個人	集団
春日井泉	商 業	集団	個人	—
	生活文化	集団	個人	—
旭 野	普 通	集団	—	—
豊 明	普 通	集団	集団	—
日 進	普 通	個人	—	集団
日進西	普 通	集団	—	—
長 久 手	普 通	個人	—	—
東 郷	普 通	個人	—	—
犬 山	普 通	個人	個人	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
犬山総合	総 合	集団	個人	—
尾 北	普 通	個人	—	—
	国際教養	個人	個人	—
江 南	普 通	個人	—	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
古 知 野	商 業	集団	集団	—
	生活文化	集団	集団	—
小 牧	福 祉	集団	集団	—
	普 通	個人	—	—
小牧南	普 通	個人	—	—
小牧工科	工 業	個人	個人	—
岩倉総合	総 合	個人	—	—
新 川	普 通	個人	—	—
西 春	普 通	個人	—	—
丹 羽	普 通	個人	—	—
一 宮	普 通	個人	—	—
	ファッション創造	個人	—	—
一宮西	普 通	個人	—	—
一宮北	普 通	個人	—	—
一宮南	普 通	個人	—	—
一宮興道	普 通	個人	—	—
木 曾 川	普 通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
一宮工科	工 業	個人	—	—
一宮起工科	工 業	個人	—	—
一宮商業	商 業	集団	個人	—
津 島	普 通	個人	—	—
	国際探究	個人	個人	—
津 島 東	普 通	個人	個人	—
津島北翔	普 通	個人	—	—
	商 業	個人	個人	—
稲沢緑風館	福 祉	個人	個人	—
	普 通	個人	—	—
杏 和	農 業	個人	個人	—
佐 屋	農 業	個人	—	—
	家庭	個人	—	—
愛西工科	工 業	個人	—	—
美 和	普 通	個人	個人	—
	(地域探検科を含む。)	個人	個人	—
五 条	普 通	個人	—	—
半 田	普 通	個人	個人	—
半田東	普 通	個人	個人	—
半田工科	工 業	集団	—	—
半田農業	農 業	個人	個人	—
半田商業	商 業	集団	個人	—
常 滑	普 通	個人	個人	—
	工 業	個人	個人	—
横 須 賀	普 通	個人	—	—
東 海 南	普 通	集団	—	—
東海樟風	総合情報	集団	個人	—
大 府	普 通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
大府東	普 通	個人	個人	—
桃 陵	ヒューマンケア	集団	集団	—
	衛生看護	集団	—	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
知多翔洋	総合	集団	個人	—
阿久比	普通	集団	—	—
東浦	普通	個人	個人	—
内海	普通	集団	集団	集団
武豊	普通	集団	—	—
豊田西	普通	集団	—	—
豊田東	総合	個人	個人	—
衣台	普通	個人	—	—
豊田北	普通	個人	—	—
豊田南	普通	個人	—	—
豊田	普通	集団	集団	—
豊野	普通	集団	—	—
松平	普通	個人	個人	集団
	ライフコーディネート	個人	個人	集団
加茂丘	普通	個人	個人	集団
足助	普通	集団	個人	集団
	観光	集団	個人	集団
豊田工科	工業	集団	集団	—
猿投農林	農業	集団	集団	—
三好	普通	集団	—	—
	スポーツ科学	集団	個人	—
岡崎	普通	個人	個人	—
岡崎北	普通	個人	—	—
	理数	個人	個人	—
岡崎東	総合	集団	—	—
岡崎西	普通	個人	—	—
岩津	普通	集団	—	—
	家庭	集団	—	—
岡崎工科	工業	個人	個人	—
岡崎商業	商業	集団	個人	—
幸田	普通	集団	—	—
碧南	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
碧南工科	工業	集団	—	—
刈谷	普通	個人	個人	—
刈谷北	普通	個人	—	—
	国際探究	個人	—	—
刈谷工科	工業	個人	個人	—
安城	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
安城東	普通	個人	—	—
安城南	普通	個人	—	—
安城農林	農業	個人	個人	集団
西尾	普通	個人	—	—
西尾東	普通	個人	—	—
鶴城丘	総合	集団	—	—
一色	普通	個人	個人	—
	生活デザイン	個人	個人	—
吉良	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
知立東	普通	個人	—	—
知立	総合	集団	—	—
高浜	普通	個人	—	—
	福祉	個人	個人	—
時習館	普通	個人	個人	—
豊橋東	普通	個人	—	—
豊丘	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	—	—
豊橋南	普通	個人	個人	—
	生活デザイン	個人	個人	—
豊橋西	総合	集団	—	—
豊橋工科	工業	個人	—	—
豊橋商業	商業	集団	—	—
	普通	個人	—	—
成章	総合ビジネス	個人	—	—
	生活文化	個人	—	—
福江	普通	個人	個人	—
渥美農業	農業	個人	個人	集団
国府	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
御津あおば	普通	集団	個人	—
小坂井	普通	個人	個人	—
豊川工科	工業	集団	—	—
	衛生看護	個人	—	—
宝陵	福祉	個人	個人	—
	総合	個人	—	—
蒲郡	総合	個人	—	—
蒲郡東	普通	個人	—	—
三谷水産	水産	個人	個人	—
新城有教館	総合(文理系)	集団	個人	—
	総合(専門系)	集団	個人	—
新城有教館作手校舎	人と自然	個人	個人	—
田口	普通	個人	—	—
	林業	個人	—	—
市立菊里	普通	個人	—	—
	音楽	個人	—	—
市立向陽	普通	個人	—	—
	国際科学	個人	個人	—
市立桜台	普通	集団	—	—
	ファッション文化	集団	個人	—
市立北	普通	個人	個人	—
市立緑	普通	個人	—	—
市立富田	普通	個人	—	—
市立山田	普通	個人	—	—
市立名東	普通	個人	—	—
	国際英語	個人	—	—
市立西陵	総合	個人	個人	—
市立名古屋商業	商業	集団	集団	—
市立若宮商業	未来ビジネス	集団	個人	—
市立工業	工業	集団	—	—
市立工芸	工業	個人	—	—

(注1) 学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。

(注2) 各校の志願者数の状況により、面接の実施形態を変更することがある。



大切なお知らせ

令和8年度（2026年度）版

高校生の「授業料支援制度」 が新しくなります。



高等学校等の授業料支援制度の改正により、所得制限が撤廃され、多くの方が**授業料の支援**を受けることができるようになりました。



申請手続きが必要です。支援を希望される方は、学校からの案内に従って、申請手続きを行ってください。
※なお、一部対象外となる場合もあります。

以下の支援制度で新たに高等学校等の学びを支えます。

授業料の支援

高等学校等就学支援金【新制度】

世帯年収に関わらず高等学校等に通う日本人等の生徒を対象に、授業料を支援する制度です。

※日本国籍以外の方については、国籍・在留資格等の要件があります。

※高等学校等就学支援金【新制度】が対象外の方についても、授業料の支援制度があります。

対象となる学校種は次のとおりです

高等学校（全日制・定時制・通信制）、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校（1～3年）、専修学校高等課程、専修学校一般課程及び各種学校のうち国家資格者養成課程（中学校卒業者を入所資格とするもの）を置くもの、海上技術学校

（参考）授業料以外の支援

高校生等奨学給付金

教科書費、教材費など、授業料以外の教育費を支援する返還不要の給付金制度です。
詳しくは、高校生等奨学給付金のリーフレットをご確認ください。

本制度は、家庭の状況にかかわらず、すべての意思ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、その授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。社会全体の負担により、自らの希望に応じた教育を受けることのできる環境を整備し、生徒の学びを支えることを通じて、将来、我が国社会の担い手として広く活躍されることが期待されています。



文部科学省のwebサイトには、制度の最新・詳細情報などを掲載しています。



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



高校生等への修学支援

検索

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm



高等学校等就学支援金【新制度】

高等学校等就学支援金について

令和8年度（2026年度）から高校生の授業料支援の対象者の範囲が広がりました。返済は不要です。申請後、**日本国内に住所を有し、国籍・在留資格等の要件が認められ**、受給資格を得ると授業料に対し高等学校等就学支援金が支援されます。

支援額の例 (支給上限年額)

国立高校（全日制等）：11万5200円、私立高校（全日制等）：45万7200円
公立高校（全日制等）：11万8800円、私立高校（通信制）：33万7200円
※ 学校種により異なります。



学校により、高等学校等就学支援金の支給決定までの間、授業料を徴収し、就学支援金相当額を後日還付する場合があります。なお、経済的に困難な家庭に対しては、授業料徴収の猶予措置等を利用できる場合もあります。詳細は学校へお問い合わせください。

生徒等の在留資格に関する要件

国籍・在留資格等の要件

**高等学校等（外国人学校を除く）※に在学し、
日本国内に住所を有する者のうち日本国籍を有する生徒等**

- ※ お住いの都道府県によって必要書類が異なる場合があります。
- ※ 高等学校等（外国人学校を除く）とは、高等学校（全日制・定時制・通信制）、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校（1～3年）、専修学校高等課程、専修学校一般課程及び各種学校のうち国家資格者養成課程（中学校卒業者を入所資格とするもの）を置くもの、海上技術学校

申請方法

【オンライン申請】

e-Shienにおいて、オンライン申請が可能です。学校から配布されたログインID通知書を参照の上、申請を行ってください。※ 学校・学校の所在する都道府県から別の案内がある場合は、その指示に従ってください。

高等学校等就学支援金

お問い合わせ
について



学校または都道府県へお問い合わせください。

公立

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1292209.htm



私立

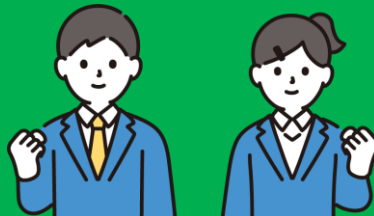
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1292214.htm



大切なお知らせ



高校生の 学びを支えます。



奨学のための
給付金

高校生等奨学給付金

教科書費、教材費など、**授業料以外の教育費**を支援する
返還不要の給付金です。

対象世帯

- 生活保護世帯
- 住民税所得割が非課税の世帯
- 年収**270万円以上380万円未満**の世帯 **拡充**
- 年収**380万円以上490万円未満**の世帯 **拡充**

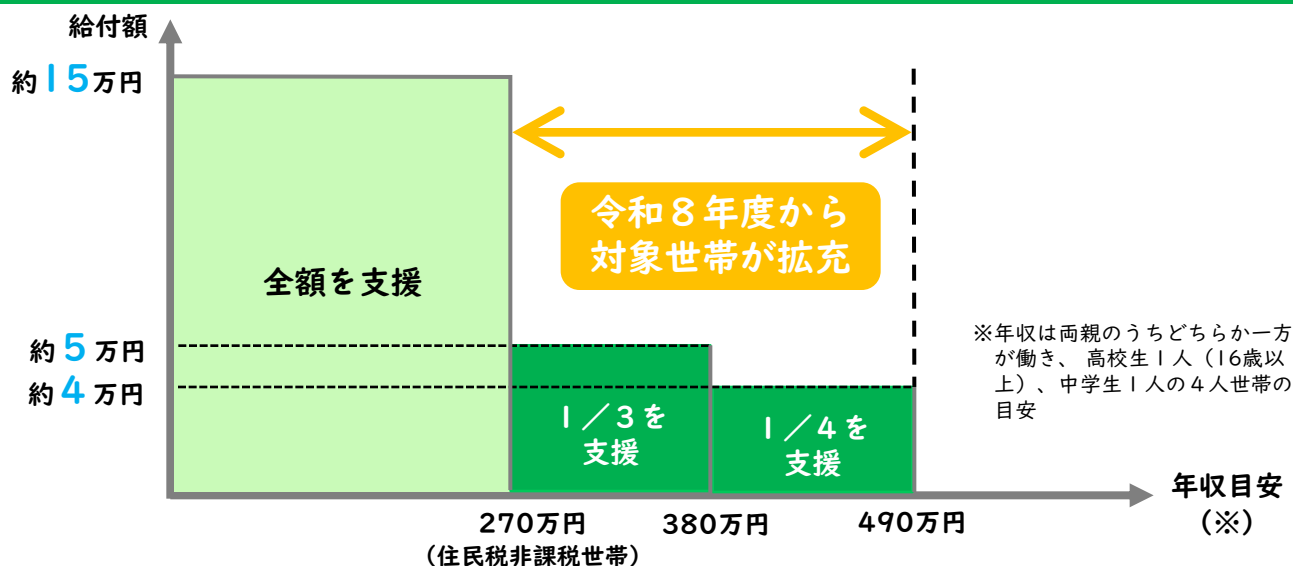
※ 生徒の国籍・在留資格等で対象となる世帯の範囲が異なります(詳細は次頁参照)。
※ 家計が急変して上記の世帯になった場合も対象になります。

お申し込み

- お住まいの都道府県または学校への申し込みが必要です。
- 新入生は、4～6月に一部早期支給の申請ができます。

※ 授業料支援の高等学校等就学支援金とは別々に申し込みが必要です。
※ 都道府県によって実施状況が異なります。

令和8年度の支援イメージ(私立高校・全日制の場合)



詳しくは、**お住まいの都道府県または学校**にお問い合わせください。

文部科学省のwebサイトに都道府県のお問合せ先などを掲載しています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/detail/1353842.htm



生徒等の国籍・在留資格等に関する要件

国籍・在留資格等の要件

必要書類

高等学校等（外国人学校を除く）に在学する以下の国籍・在留資格等を有する生徒等の世帯

- ①日本国籍を有する者
- ②特別永住者
- ③永住者
- ④日本人の配偶者等
- ⑤永住者の配偶者等
- ⑥定住者のうち将来永住する意思があると認められた者
- ⑦家族滞在のうち小学校及び中学校を卒業した者であって、高校等卒業後、日本で就労して定着する意思があると認められた者

生徒等の以下のいずれかの書類

- ・就学支援金等の支給決定通知の写し
- ・特別永住者証明書の写し
- ・在留カードの写し
- ・住民票の写し（原本）

（家族滞在は以下の書類も提出）

- ・小学校及び中学校の卒業証書の写し又は卒業証明書

高等学校等に在学する①以外の生徒等及び外国人学校に在学する生徒等の世帯

生徒等の以下のいずれかの書類

- ・就学支援金等の支給決定通知の写し
- ・在留カードの写し
- ・住民票の写し（原本）

※ お住いの都道府県によって必要書類が異なる場合があります。



保護者等の所得に関する要件

ご自身の所得割額などは
マイナポータルで「わたしの情報」
から確認できます。



保護者等全員の道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額（※）により判定します。

※生活保護世帯は生徒等の生業扶助（高等学校等就学費）の措置状況により判定

所得要件

必要書類

上記①の生徒等の世帯で以下のいずれかに該当する世帯

- ・生活保護世帯
- ・住民税非課税世帯
- ・所得割額の合算額が100円～105,500円の世帯（年収270～380万円世帯）
- ・所得割額の合算額が105,500円～182,500円の世帯（年収380～490万円世帯）

以下のいずれかの書類

- ・生徒等の生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書
- ・保護者等全員の課税証明書又は非課税証明書等

上記②の生徒等の世帯で以下のいずれかに該当する世帯

- ・生活保護世帯
- ・住民税非課税世帯

令和8年度の給付額

令和8年度 給付額 (年額)		生活保護世帯・ 住民税非課税世帯 (年収270万円未満世帯)		所得割額が 100円以上105,500円未満 (年収270～380万円世帯)		所得割額が 105,500円以上182,500円未満 (年収380～490万円世帯)	
		国公立	私立	国公立	私立	国公立	私立
生活保護世帯		3万2,300円	5万2,600円				
上記以外 の世帯	全日制等	14万3,700円	15万2,000円	4万7,900円	5万670円	3万5,930円	3万8,000円
	通信制	5万500円	5万2,100円	1万6,830円	1万7,370円	1万2,630円	1万3,030円

家計急変支援について

- 保護者等の負傷・疾病による療養のため勤務できないこと、その他自己の責めに帰することのできない理由による離職などの都道府県が定める家計急変事由が発生したことで、従前得ていた収入を得ることができない場合に支援を受けることができます。
- 家計急変事由が発生した場合、速やかにお住まいの都道府県または学校へ相談して下さい。

主な 要件

対象となる家計急変事由に該当

+

世帯年収が所得要件相当まで減少
※生徒等の国籍・在留資格によって基準が異なります。

給付額

7月1日
までに申請

年額を給付

7月2日
以降に申請

年額を月割りにした額を給付